

## 令和8年度 新潟県災害支援ナース養成研修 開催要項

### 1 研修の目的

災害発生時や新興感染症発生・まん延時に、都道府県において迅速に看護職等の確保を図るため、他の医療機関等への派遣に的確に対応できる看護職を養成する。

### 2 研修の目標

- 1) 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する。
- 2) 派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する。

#### 【災害】

- 1) 看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する。
- 2) 災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する。
- 3) 看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する。
- 4) 災害時に看護職として他者と協働するための知識・技術を習得する。

#### 【感染症】

- 1) 新興・再興感染症に関する基礎的知識を習得する。
- 2) 新興・再興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する。
- 3) 酸素療法、呼吸理学療法に関する基本知識を習得する。
- 4) 災害時の感染症対策に関する基本知識を習得する。

### 3 主催

公益社団法人新潟県看護協会

### 4 対象者

以下の要件をすべて満たす者とする。

・災害及び新興感染症の発生時に他の医療機関等に派遣されて、災害支援看護業務及び新興感染症支援看護業務に従事することを目指す者

・厚生労働省への名簿の事前提出、都道府県行政への修了者リストの提供及び「災害・感染症医療業務従事者」への登録、およびEMIS（広域災害救急医療情報システム）への登録に同意する者

※すべての看護職を対象とするが、勤務する医療機関において、改正医療法における「災害・感染症医療業務従事者」として配置される予定の者を優先的に受付ける。

※2023年度以降に災害支援ナース養成研修を修了した者は、再度受講はできない。（次は更新研修の受講となる。）

### 5 開催・受講方法

- 1) オンデマンド研修（e-ラーニング配信）
  - ・講義 総論2時間／各論（災害）9時間 + （感染症）9時間 計20時間

## 2) 演習（集合研修）

- ・講義 1時間／各論（災害）4.5時間 + （感染症）4.5時間 計10時間

3) 受講決定者は日本看護協会提供の e-ラーニング配信を勤務先または自宅等でパソコンを使用して受講すること。

4) オンデマンド研修全てを受講した者が、演習指導者による集合研修を受講することができる。

## 6 開催日及び定員

(1) オンデマンド研修（e-ラーニング配信）

- ・令和8年9月1日～11月21日の間に計20時間の講義を受講する。

(2) 集合研修（演習）2日間

- ・災害演習 令和8年11月26日（木）午前9時30分から午後4時40分まで
- ・感染症演習 令和8年11月27日（金）午前9時30分から午後3時50分まで

(3) 定員50名

## 7 研修内容

「別紙1 オンデマンド研修プログラム」、「別紙2 集合研修プログラム」を参照

## 8 受講料 無料

## 9 オンデマンド研修受講時の参加手順及び注意事項

・後日、日本看護協会より、manaable に登録したメールアドレスに e-ラーニング配信の ID が送付されます。

・manaable に掲載の「災害支援ナース養成研修 eden LMS 利用ガイド（受講者）」を確認して、オンデマンド研修を受講してください。

## 10 修了証の授与

オンデマンド研修20時間の終了と演習10時間をすべて終了した者に対し、修了証を授与する。

## 11 その他

ア 受講にかかるデータ通信量および資料等の印刷にかかる経費は受講者負担とします。

イ ご不明な点は、下記にお問い合わせ下さい。

問い合わせ先：新潟県看護協会 教育研修課 立川

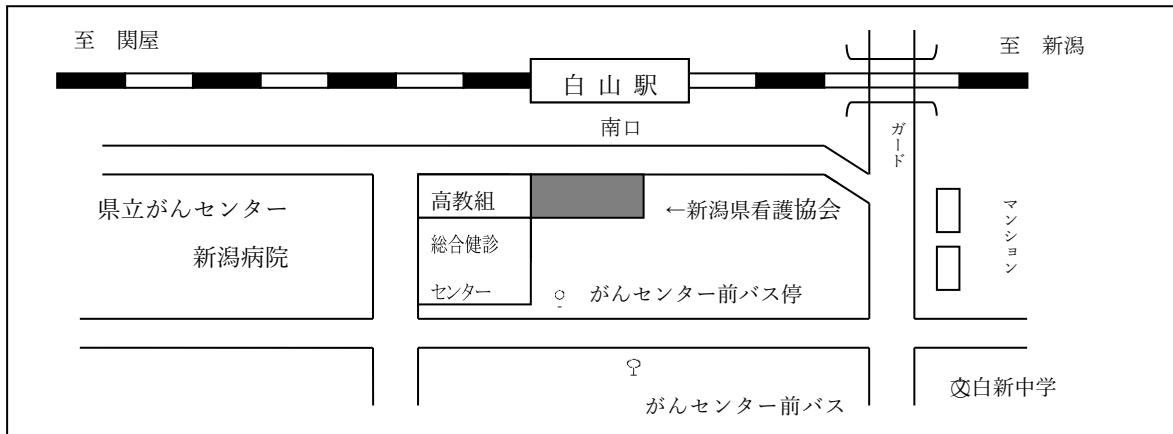
Tel : 025-265-1344

○集合研修（演習）会場

新潟県看護研修センター

新潟市中央区川岸町2-11 Tel : 025-265-1225

○【会場までのアクセス】 ※ JR：新潟駅より越後線で白山駅下車 南口出てすぐ



## 【別紙1 オンデマンド研修（e-ラーニング配信）プログラム】

講義（オンデマンド）

【2026年度制作】

※収録時点の講師の所属・職位を記載しています

章	単元／主な内容	講師(所属等)※敬称略	視聴時間
1	【総論】 災害・感染症に係る派遣の対応	松本 珠美 (日本看護協会 常任理事)	120分
2	【各論(災害)】 災害医療の基礎知識 ・災害とは ・わが国の災害医療体制	小井土 雄一 (国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT事務局)	180分
3	災害時に求められる看護支援活動 ・災害看護とは ・災害時保健医療福祉活動における看護 ・災害の場に応じた看護支援活動 ・災害時要配慮者の特徴と看護	石井 美恵子 (国際医療福祉大学大学院 教授)	150分
4	災害時の心理的变化とこころのケア ・被災者に生じやすい心理的問題 ・被災者に接する際の基本的留意点 ・わが国の災害精神医療体制(DPAT含む) ・支援者の惨事ストレスとケア(事例含む)	河嶌 譲 (日本精神科病院協会 DPAT事務局 顧問)	110分
5	災害時の看護職の活動事例 ・派遣された看護職の活動事例 ・活動場所で直面する様々な状況	岡崎 敦子 (東京医療センター 災害看護専門看護師)	60分
6	広域災害・救急医療情報システム(EMIS)について ・EMISとは ・外部連携システム ・操作方法(活動時／登録時)	厚生労働省	40分
-	災害 確認テスト	10問	-
7	【各論(感染症)】 新興・再興感染症の基礎知識 ・新興・再興感染症/パンデミック ・新興・再興感染症等の感染拡大時における医療提供体制の確保	大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター国際感染症センター長・感染症内科医長)	60分

8	<p>新興・再興感染症の基礎知識</p> <p>1) 感染拡大・重症化を防ぐ技術の提供に必要な知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準予防策(手指衛生・PPE(個人防衛具)の種類や着脱等)</li> <li>・経路別予防策(隔離、ゾーニング)</li> <li>・環境整備・廃棄物・寝具・食器、汚染機材の取り扱い</li> </ul> <p>2) 院内感染発生時の初期対応・クラスター発生予防の対策</p>	<p>美島 路恵</p> <p>(東京慈恵会医科大学 附属病院 感染管理認定看護師)</p>	60分
9	<p>災害支援ナースが知っておきたい感染症</p>	<p>具 芳明</p> <p>(東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野 教授)</p>	60分
10	<p>呼吸器感染症患者の看護(軽～中等症)</p> <p>1) 重症化予防のための患者評価と対応①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急性の判断と急変対応</li> <li>・重症化予防</li> <li>・異常の早期発見</li> <li>・患者家族への精神的ケア</li> <li>・医療機関と在宅・宿泊療養での対応の特徴</li> </ul>	<p>桑村 直樹</p> <p>(手稲溪仁会病院副看護部長/クリティカルケア 特定認定看護師)</p>	60分
	<p>2) 重症化予防のための患者評価と対応②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・酸素療法</li> <li>・呼吸理学療法</li> <li>・体力の消耗を最小限にするための患者への生活指導</li> </ul>	<p>有田 孝</p> <p>(小倉記念病院 集中ケア認定看護師)</p>	60分
	<p>3) 患者家族への精神的なケア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隔離による不安、意思決定支援、看取り等</li> </ul>	<p>立野 淳子</p> <p>(産業医科大学産業保健学部看護学科 准教授/急性・重症患者看護 専門看護師)</p>	60分
11	<p>災害時の感染症対策</p> <p>1) 避難所で問題となる感染症</p>	<p>森下 幸子</p> <p>(久米田看護専門学校 副学校長/感染管理特定認定看護師)</p>	60分
	<p>2) 避難所等における感染拡大防止の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの清掃方法</li> <li>・環境整備</li> <li>・食中毒防止のための食品管理</li> <li>・嘔吐物、下痢の処理</li> </ul>	<p>佐藤 真裕美</p> <p>(自衛隊札幌病院 医療安全評価官付院内感染対策幹部/感染管理 特定認定看護師)</p>	60分

	3)避難所における感染症発生時の対策-事例を通して- ・経路別予防策(隔離、トイレや手洗い場等の検討)	柴崎 敦 (相模原中央病院 地域 医療連携室 室長/感染 管理認定看護師)	60分
-	感染症 確認テスト	10問	-

## 【別紙2 集合研修（演習）プログラム】

1日目：令和8年11月26日（木）9：30～16：40

### 【演習：講義】

時間	内容	ねらい	講師・担当
9:30～	あいさつ 新潟県看護協会長		新潟県看護協会
9:40～10:20 40分	【講義】 「新潟県の災害・感染症に係る派遣・医療提供体制の状況や対策（派遣の仕組み、登録含む）」	・災害時および感染症の発生・まん延時の看護職活動の実際を想定することができる。	新潟県 福祉保健部 地域医療政策課 担当職員 医師・看護職員 確保対策課 主査 大塚 旭 新潟県看護協会 常務理事 山田 秀子
10:20～10:40 20分	【講義】 「新潟県看護協会における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動」		

### 【演習（災害）】災害時の看護職の活動の実際

時間	内容	ねらい	演習指導者
10:45～10:55 10分	オリエンテーション		事務局
10:55～11:45 50分	災害時の看護職の活動の実際 1)派遣決定から出発までの準備 【演習1】 派遣決定から出発までの準備 (情報収集の内容と手段、派遣要請時の職場や家庭の調整、派遣に係る確認事項と準備、携行品)	・災害時の看護職の活動の実際を想定することができる ・災害時に看護職として活動する際の基本的な心構えがわかる ・災害時の看護職の活動の展開と展開にあたっての留意事項がわかる	企画・指導者研修 災害編修了者 田辺 生子
11:45～12:45 60分	昼休憩		
12:45～13:45 60分	2)災害医療対応の原則 【演習2】 災害医療対応の原則(支援者としての心構え、災害医療対応の原則、活動場所の違いによる活動の特徴(医療機関、避難所))		企画・指導者研修 災害編修了者 本間 いずみ
13:45～13:50 5分	休憩		
13:50～14:40 50分	3)方針に沿った活動 【演習3】 発災後3日目に避難所に派遣された場合(活動方針の考え方、受診等が必要な場合の対応)		企画・指導者研修 修了者 石川 百恵
14:40～14:45 5分	休憩		

14:45～15:35 50分	【演習4】 発災後1週間目に避難所に派遣された場合(他職種、他機関との連携、新たな活動を依頼された場合の対応)		DMAT 隊員 宮澤 舞子
15:35～15:40 5分	休憩		
15:40～16:30 50分	【演習5】 発災後1か月目に避難所に派遣された場合(活動終了に向けて行うこと、報告と記録、帰還後に行うこと)		企画・指導者研修 災害編修了者 志田 和彬
16:30～16:40 10分	まとめ 2日目の研修の連絡		事務局

2日目：令和8年11月27日（金）9：30～15：50

【演習（感染症）】

時間	内容	ねらい	講師
9:30～9:35	オリエンテーション		
9:35～10:25 50分	感染拡大時の感染症対策 1)感染拡大・重症化の予防 【演習1;実技】 事例をもとに、どのような場面でゾーニングが必要か、拡大を防止できるゾーニングかについて考える	・感染拡大や重症化予防に向け、医療機関やそれ以外の施設の特徴を踏まえた標準予防策およびゾーニングの基礎を学ぶ	企画・指導者研修 感染症編修了者 感染管理認定看護師 田中 美保
10:25～10:35 10分	休憩(実技準備)		
10:35～11:15 40分	2) ケア実施における感染対策 【演習2;実技】 個人防護具を選択し、装着したまま、軽症～中等症患者へのケア、ケア実施時の感染リスクを考える		企画・指導者研修 感染症編修了者 クリティカルケア認定看護師 竹田 一洋
11:15～11:20 5分	休憩		
11:20～12:00 40分	3)派遣先スタッフとの協働による医療提供 【演習3;ワーク】 事例をもとに、派遣先のスタッフ、関係者と連携し、医療提供する上で、必要なコミュニケーションについて考える		企画・指導者研修 感染症編修了者 クリティカルケア認定看護師 竹田 一洋
12:00～13:00 60分	昼休憩		
13:00～13:30 30分	災害時の感染症対策 1)多職種との連携 【演習4;ワーク】 事例をもとに、DMAT や保健師、ケアマネジャー等の医療職や、医療職以外の人々との連携について考える	・感染拡大予防に向け、避難所を想定とした感染対策を学ぶ	企画・指導者研修 感染症編修了者 感染管理認定看護師 田中 美保
13:30～13:35 5分	休憩(実技準備)		

13:35~14:30 55分	2)避難所での感染拡大予防を学ぶ① 【演習5;ワーク、実技】 トイレの清掃方法を体験し、医療職以外の人への指導について考える 嘔吐物、下痢の処理を体験し、医療職以外の人への指導について考える		感染管理認定看護師 村山 友里
14:30~14:40 10分	休憩		
14:40~15:25 45分	3)避難所での感染拡大予防を学ぶ② 【演習6;ワーク】 インフルエンザ、発熱者等、体調不良者がいる場合の避難所のレイアウトについて考える		企画・指導者研修 感染症編修了者 感染管理認定看護師 田中 美保
15:25~15:30 5分	休憩		
15:30~15:40 10分	まとめ 修了証授与		事務局
15:40~15:50 10分	事務連絡 アンケート		事務局